

# 入札説明書

鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課

# 目 次

	頁
1 入札に付する事項	1
2 入札に参加する必要な資格	1
3 入札の方法等	1
(1) 入札書の記載	
(2) 入札書の提出日	
(3) 入札書の提出場所	
(4) 入札書の提出方法	
(5) 開催の日時及び場所	
4 契約条項を示す場所及び期限	2
5 入札及び契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨	2
6 入札保証金	2
7 契約保証金	2
8 入札の無効	3
9 落札者の決定の方法	3
10 最低制限価格	3
11 契約書案の提出	3
12 入札及び契約に関する事務を担当する部局の名称並びに問い合わせ先	3
○ 仕様書(入力統計業務内容)	4
○ 見積もりに係る前提条件	6
○ 報告書様式	7
○ 一覧表作成例	14
○ 入札書	20
○ 委任状	21
○ 過去2か年の間における国等との契約に係る履行証明書	22
○ 入札に係る注意事項	24
○ 入札会場案内図	25
○ 保証金入金の際の委任状	26

## 1 入札に付する事項

### (1) 調達をする役務の名称

令和8年度産業廃棄物処理実績報告書等入力統計業務委託

### (2) 調達をする役務の特質等

#### ア 入力を行う報告書の内容

鹿児島県が廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）第18条の規定に基づき、産業廃棄物処理業者に報告を求めて提出を受けた令和7年度分の産業廃棄物処理実績報告書及び同法第12条の3第7項の規定により産業廃棄物排出事業者から鹿児島県に提出のあった産業廃棄物管理票交付等状況報告書

#### イ 作成する集計表等の内容

仕様書による。

#### ウ 委託業務の範囲

仕様書による。

### (3) 履行期限

令和9年1月29日（金）

### (4) 納入場所

鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課

## 2 入札に参加する者に必要な資格

(1) 産業廃棄物に関する知識を有し、大量の報告書の電子入力及び統計業務を迅速に遂行できること。

(2) 役務の提供等の業務に関する契約に係る競争入札参加資格審査要綱（平成14年鹿児島県告示第1481号）第7条第3項の規定により入札参加資格を有すると決定された者であって、当該資格を入札書の提出期限の時点で有する者であること。

(3) 入札書の提出期限の時点で役務の提供等の業務に関する契約に係る競争入札参加資格審査要綱第5条各号のいずれにも該当しない者であること。

## 3 入札の方法等

### (1) 入札書の記載

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札に参加する者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

- (2) 入札書の提出日  
令和8年8月19日（水）午前9時30分
- (3) 入札書の提出場所  
鹿児島県庁行政庁舎13階会議室 13-環-1（P25の図参照）
- (4) 入札書の提出方法  
（3）の提出場所に持参すること。
- (5) 開札の日時及び場所  
入札日及び入札場所に同じ

#### 4 契約条項を示す場所及び期限

鹿児島県環境林務部 廃棄物・リサイクル対策課 監視指導班  
令和8年8月14日（金）午後3時

#### 5 入札及び契約の手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨とする。

#### 6 入札保証金

- (1) 見積もる契約金額の100分の5以上の金額の現金又は次のアからエのいずれかの担保を、令和8年8月14日（金）午後3時までに納付すること。

なお、入札保証金は、入札終了後還付する。ただし、落札者には、契約締結後還付する。

ア 政府の保証のある債権

イ 契約当事者が確実に認める金融機関が振出し又は支払保証した小切手

ウ 契約当事者が確実に認める金融機関が引き受け又は保証若しくは裏書きした手形

エ 郵便為替証書

- (2) 次のア又はイのいずれかに該当するときは、入札保証金の納付が免除される。

ア 入札に参加しようとする者が、入札保証金以上の金額につき、保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、当該入札保証保険契約に係る保険証券を提出したとき。

イ 入札に参加しようとする者が、過去2か年の間に国（独立行政法人を含む。）又は地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をおおむね同じくする事項に係る契約を2回以上にわたって締結し、かつ、これらを全て誠実に履行したことを証する書面を提出したとき（その者が落札した場合において、契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるときに限る。）。

#### 7 契約保証金

免除する。

## 8 入札の無効

次の(1)から(9)までのいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札
- (2) 2以上の入札書（代理人として提出する入札書を含む。）による入札
- (3) 入札金額が加除訂正されている入札書による入札
- (4) 入札要件の判明できない入札書、入札金額以外の記載事項の訂正に押印のない入札書又は入札者の押印のない入札書による入札
- (5) 記載した文字を容易に消字することのできる筆記用具を用いて記載した入札書による入札
- (6) 民法（明治29年法律第89号）第95条に規定する錯誤による入札であると入札執行者が認めた場合の入札
- (7) 送付、電報又は電送の方法による入札
- (8) 入札保証金の納付がない場合又は納入金額が過少の場合の入札
- (9) その他入札に関する条件に違反したと認められる者のした入札

## 9 落札者の決定の方法

有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをしたものを落札者とする。

## 10 最低制限価格

設定しない。

## 11 契約書案の提出

落札者は、落札決定通知を受けた日から5日以内に、記名押印した契約書の案を提出しなければならない。

## 12 入札及び契約に関する事務を担当する部局の名称並びに問合せ先

〒890-8577

鹿児島市鴨池新町10番1号

鹿児島県環境林務部 廃棄物・リサイクル対策課 監視指導班

電話番号：099-286-2596（直通）

FAX番号：099-286-5545

E-mail：[kanshi-gr@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kanshi-gr@pref.kagoshima.lg.jp)

## 産業廃棄物処理実績報告書等入力統計業務委託仕様書

### (目的)

第1 本仕様書は、鹿児島県（以下「甲」という。）の示す方針に従い、甲が委託する産業廃棄物処理実績報告書等入力統計業務について、その業務の仕様を定めることを目的とする。

### (適用の範囲)

第2 本仕様書は、甲が業務を委託する場合において適用される主要条項を定める。

### (業務の範囲及び成果品)

第3 受託者（以下「乙」という。）が行う業務の範囲は、次のとおりとする。

#### (1) 入力業務

甲は提出された報告書を乙に随時貸与し、乙はこれを報告書の種類ごとに分類し、電子媒体への入力を行い、併せて電子データで提出された報告書と統合を行うことで、以下の各表を作成する。

- ア 収集運搬業者別処理実績一覧表
- イ 中間処理業者別処理実績一覧表
- ウ 中間処理種類毎処理状況一覧表
- エ 最終処分業者別処理実績一覧表
- オ 管理票交付状況一覧表

#### (2) 入力内容の確認業務

乙は(1)のア～エの各表については、産業廃棄物の種類ごとの受託量を集計し、甲が示す前年度の受託量と照合を行い、数値に著しい差違が見られる種類については、数値の入力間違いがないか確認を行い、修正した数値については朱色で入力する。

2 乙は次の成果品等を甲に提出するものとする。

- (1) 前項(1)に掲げる各表をエクセル等の加工が容易なファイル形式で保存した電子媒体（甲においてデータの集計や加工に利用することがあるため、タイトルや見出しを除いて、セルの結合は絶対に行わないこと）
- (2) 各報告書を整理分類し、ファイルに綴じたもの

### (資料等の貸与及び返還)

第4 甲は、乙が委託業務を遂行する上で必要と認める資料、情報等（以下「資料等」という。）を乙に貸与するものとする。

2 委託業務の遂行上不要となった資料等があるときは、乙は、遅滞なくこれを甲に返還しなければならない。

(資料等の管理)

第5 乙は、甲から貸与された資料等を善良なる管理者の注意義務をもって管理、保管し、かつ、委託業務以外の用途に使用してはならない。

(作業場所)

第6 乙は、委託業務を乙の事業所内で行うものとする。ただし、乙の事業所以外で委託業務を行う必要があるときは、委託業務の作業場所は、別途甲乙協議の上、決定する。

(協議)

第7 本仕様書で定めた事項に関して疑義が生じたとき、又は定めのない事項については、甲乙協議して定める。

(個人情報の保護)

第8 受託者は、委託業務における個人情報の取り扱いに当たっては、個人情報の保護に関する法律を遵守すること。

(情報セキュリティ対策)

第9 受託者は、委託業務において、以下の情報セキュリティ対策を確保すること。

- (1) 利用する情報資産について、本委託業務以外の目的で利用しないこと。
- (2) 業務上知り得た情報資産を第三者へ開示や漏えいをしないこと。
- (3) 県が指定した場所へ持ち出す場合を除き、作業場所から持出しを禁止すること。
- (4) 情報資産の管理を実施し、本委託業務終了時に、本委託業務において利用する情報資産を県の指定した方法により返却又は提出すること。
- (5) 情報資産の漏えい等の事故が発生した場合は、直ちに県に対して、当該事故に関わる情報資産の内容、件数、事故の発生場所、発生状況を書面により報告すること

## 産業廃棄物処理実績報告書入力統計等業務の見積もりに係る前提条件

### 1 入力業務に係る条件

#### (1) 報告書の種類（P7～P13 参照）

- ア 産業廃棄物処理実績報告書（－収集運搬業者用－特別産業廃棄物を除く。）
- イ 産業廃棄物処理実績報告書（－収集運搬業者（特管）用－）
- ウ 産業廃棄物処理実績報告書（－中間処理業者用－特別産業廃棄物を除く。）
- エ 産業廃棄物処理実績報告書（－中間処理業者（特管）用－）
- オ 産業廃棄物処理実績報告書（－中間処理業者（種類毎処理状況）用－）
- カ 産業廃棄物処理実績報告書（－最終処分業者用－）
- キ 産業廃棄物管理票交付等状況報告書

#### (1) 入力する報告書のレコード（行）の概数（令和7年度実績）

(1)のア～カ           レコード数：約 150,000 件  
                          報告者数：約 2,000 者（内、電子データによる提出：約 1,500 者）

(1)のキ               レコード数：約 16,000 件  
                          報告者数：約 2,000 者（内、電子データによる提出：約 600 者）

### 2 成果品に係る条件

#### (1) 入力結果一覧

下記の入力結果一覧表をエクセル等で作成し、CD-ROM等の電子媒体に保存したものの一式を提出するものとする。

- ア 収集運搬業者別処理実績一覧表（1の(1)のア+イを入力して作成）
- イ 中間処理業者別処理実績一覧表（1の(1)のウ+エを入力して作成）
- ウ 中間処理種類毎処理状況一覧表（1の(1)のオを入力して作成）
- エ 最終処分業者別処理実績一覧表（1の(1)のカを入力して作成）
- オ 管理票交付状況一覧表                   （1の(1)のキを入力して作成）

一覧表の作成例については、ア～エについてはP14～18を、オについてはP19を参照すること。

#### (2) 報告書の返却

各報告書の種類ごと、法人名（50音順）に整理して、ファイリングしたものを県に返却する。ファイルカバーについては、引き渡し時のものを再利用してもかまわない。

鹿児島県知事 殿

令和

年度 産業廃棄物処理実績報告書 (特別管理産業廃棄物を除く)

一収集運搬業者用一

計

枚中の

枚目

報告日	年	月	日
許可番号			
住所			
フリガナ 報告者 法人名			
フリガナ 代表者氏名			
電話番号			
担当者名			

FAX番号	
メールアドレス	

FAX及びメールをお持ちの事業者のみ記入

令和 年度分の産業廃棄物の処理実績について、次のとおり報告します。

※区間運搬業者A, Bは、処分業者までの運搬を区間委託で行った業者のみ記入

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出物		元発生場所	※区間運搬業者A		※区間運搬業者B		処分業者		処理方法	県外搬出搬入
		排出事業者名	排出事業者名		収集運搬業者名	所在地	収集運搬業者名	所在地	処分業者名	所在地		
コード表①			コード表②			コード表④		コード表④		コード表③		県外持ち出し

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出物		元発生場所	※区間運搬業者A		※区間運搬業者B		処分業者		処理方法	県外搬出搬入
		排出事業者名	排出事業者名		収集運搬業者名	所在地	収集運搬業者名	所在地	処分業者名	所在地		
コード表①			コード表②			コード表④		コード表④		コード表③		県外持ち出し

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出物		元発生場所	※区間運搬業者A		※区間運搬業者B		処分業者		処理方法	県外搬出搬入
		排出事業者名	排出事業者名		収集運搬業者名	所在地	収集運搬業者名	所在地	処分業者名	所在地		
コード表①			コード表②			コード表④		コード表④		コード表③		県外持ち出し

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出物		元発生場所	※区間運搬業者A		※区間運搬業者B		処分業者		処理方法	県外搬出搬入
		排出事業者名	排出事業者名		収集運搬業者名	所在地	収集運搬業者名	所在地	処分業者名	所在地		
コード表①			コード表②			コード表④		コード表④		コード表③		県外持ち出し

計 枚中の 枚目

令和 年度 産業廃棄物処理実績報告書  
 一収集運搬業者（特管）用一

鹿児島県知事 殿

FAX及びメールをお持ちの事業者のみ記入

F A X 番 号	
メールアドレス	

報 告 日	年 月 日
許可番号	
住 所	
フリガナ 法人名	
フリガナ 代表者氏名	
電話番号	
担当者名	

令和 年度分の特別管理産業廃棄物の処理実績について、次のとおり報告します。

※区間運搬業者A, Bは、処分業者までの運搬を区間委託で行った業者のみ記入

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出物		元発生場所	※区間運搬業者A		※区間運搬業者B		処分業者		処理方法	県外搬出搬入
		排出事業者名	排出事業者名		収集運搬業者名	所在地	収集運搬業者名	所在地	処分業者名	所在地		
コード表①			コード表②			コード表④		コード表④		コード表③		県外持ち出し

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出物		元発生場所	※区間運搬業者A		※区間運搬業者B		処分業者		処理方法	県外搬出搬入
		排出事業者名	排出事業者名		収集運搬業者名	所在地	収集運搬業者名	所在地	処分業者名	所在地		
コード表①			コード表②			コード表④		コード表④		コード表③		県外持ち出し

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出物		元発生場所	※区間運搬業者A		※区間運搬業者B		処分業者		処理方法	県外搬出搬入
		排出事業者名	排出事業者名		収集運搬業者名	所在地	収集運搬業者名	所在地	処分業者名	所在地		
コード表①			コード表②			コード表④		コード表④		コード表③		県外持ち出し

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出物		元発生場所	※区間運搬業者A		※区間運搬業者B		処分業者		処理方法	県外搬出搬入
		排出事業者名	排出事業者名		収集運搬業者名	所在地	収集運搬業者名	所在地	処分業者名	所在地		
コード表①			コード表②			コード表④		コード表④		コード表③		県外持ち出し



鹿児島県知事 殿

計 枚中の 枚目

報告日	年 月 日
報告者	住所
フリガナ	フリガナ
法人名	フリガナ
代表者氏名	フリガナ
電話番号	
担当者名	

処理施設の概要		通し番号
施設の種類		
施設の所在地		
処理方法コード		
許可品目		
処理能力		

FAX及びメールをお持ちの事業者のみ記入

FAX番号	
メールアドレス	

令和 年度分の特別管理産業廃棄物の処理実績について、次のとおり報告します。

※中間処理後、残さ物がある場合は、残さ物の種類、委託量、処分先等を記入し、残さ物がない場合は「残さ物なし」欄に「○」を記入してください。

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出事業者名	発生場所	排出元		排出事業者名	発生場所	収集搬業者	所在地	収集搬業者名	所在地	処分業者名	所在地	処分方法	先
				排	出										
産業廃棄物の種類															
コード表①															
※残さ物なし															

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出事業者名	発生場所	排出元		排出事業者名	発生場所	収集搬業者	所在地	収集搬業者名	所在地	処分業者名	所在地	処分方法	先
				排	出										
産業廃棄物の種類															
コード表①															
※残さ物なし															

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出事業者名	発生場所	排出元		排出事業者名	発生場所	収集搬業者	所在地	収集搬業者名	所在地	処分業者名	所在地	処分方法	先
				排	出										
産業廃棄物の種類															
コード表①															
※残さ物なし															

産業廃棄物の種類	受託量(トン)	排出事業者名	発生場所	排出元		排出事業者名	発生場所	収集搬業者	所在地	収集搬業者名	所在地	処分業者名	所在地	処分方法	先
				排	出										
産業廃棄物の種類															
コード表①															
※残さ物なし															

計  枚中の  枚目

令和  年度産業廃棄物処理実績報告書  
 ー 中間処理業者（種類毎処理状況）用 ー

鹿児島県知事 殿

報 告 日		年 月 日
報告者	許 可 番 号	
	住 所	
	フリカ`ナ 法 人 名	
	フリカ`ナ 代表者氏名	
	電 話 番 号	
	F A X	
	メールアドレス	

令和 年度分の種類毎の処理状況について、次のとおり報告します。

産業廃棄物の種類	排出元	中間処理の種類	中間処理量	中間処理後量	処分方法	処分先
			トン	トン		
			トン	トン		
			トン	トン		
			トン	トン		
			トン	トン		
			トン	トン		
			トン	トン		
			トン	トン		
			トン	トン		

鹿児島県知事 殿

令和 年度 産業廃棄物処理実績報告書  
 ー最終処分業者用ー

計 枚中の 枚目

報告日	年 月 日
許可番号	
住所	
フリガナ	
法人名	
フリガナ	
代表者氏名	
電話番号	
担当者名	

FAX及びメールをお持ちの事業者のみ記入

FAX番号	
メールアドレス	

令和 年度分の産業廃棄物の処理実績について、次のとおり報告します。

処分場の概要		通し番号
名称		
所在地		
施設の種別		
処理方法	コード	
面積	m2	
容積	m3	
許可品目		
設置年月日		
残余容量	令和 年 3月 末の残余容量	m3

産業廃棄物の種類	廃棄物 受託量(トン)	排出事業者名	排出場所	元	収集運搬業者		最終処分	県外からの持ち込み
					収集運搬業者名	所在地		
コード表①		コード表②				コード表④		

産業廃棄物の種類	廃棄物 受託量(トン)	排出事業者名	排出場所	元	収集運搬業者		最終処分	県外からの持ち込み
					収集運搬業者名	所在地		
コード表①		コード表②				コード表④		

産業廃棄物の種類	廃棄物 受託量(トン)	排出事業者名	排出場所	元	収集運搬業者		最終処分	県外からの持ち込み
					収集運搬業者名	所在地		
コード表①		コード表②				コード表④		

産業廃棄物の種類	廃棄物 受託量(トン)	排出事業者名	排出場所	元	収集運搬業者		最終処分	県外からの持ち込み
					収集運搬業者名	所在地		
コード表①		コード表②				コード表④		

産業廃棄物の種類	廃棄物 受託量(トン)	排出事業者名	排出場所	元	収集運搬業者		最終処分	県外からの持ち込み
					収集運搬業者名	所在地		
コード表①		コード表②				コード表④		

産業廃棄物管理票交付等状況報告書(令和 年度)

令和 年 月 日

鹿児島県知事 殿

報告者  
住所名  
氏名  
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)  
電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称		業 種		電話番号						
事業場の所在地		電話番号								
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の 交付枚数	運搬受託者の 許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の 許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所	
1										
2										
3										
4										

備考

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
- 同一の都道府県(政令市)の区域内に、設置が短期間であり、又は所在地が2以上ある場合には、これらの事業場を1事業場としてまとめた上で提出すること。
- 産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
- 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。
- 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載するとともに、各事項について石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等に係るものを明らかにすること。
- 処分場所の住所は、運搬先の住所と同じである場合は記入する必要はないこと。
- 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。

(日本工業規格 A列4番)

収集運搬処理実績データベース入力例

- ※ 報告1件につき、1行を入力し、行固士のセルの値は絶対に行わないこと。
- ※ 前年度の受託量と照合を行い、数値に著しい差違が見られる種類については、数値の入力間違いがないか確認を行い、修正した数値については赤色で入力する。

産業廃棄物情報			排出元情報			区間運搬業者(A)			報告者情報			区間運搬業者(B)			処分業者情報			県外搬出搬入						
種類(大目)	コード・種類(細目)	受託量	排出事業者名	コード・業種	発生場所	区間運搬業者(A)	区間運搬業者(A)	所在地	業者コード	許可番号	住所	法人名	電話番号	担当者名	区間運搬業者(B)	区間運搬業者(B)	所在地	業者コード	処分業者名	所在地	業者コード	処理方法	県外持ち込み	県外持ち出し
がれき類	1501コンクリートから	50	(株)H工業	080総合工事業	宮崎県	鹿屋市	S物流(株)	鹿屋市	654321	123456	鹿屋島市	〇〇産業	099-123-45678	〇〇	熊本市	熊本市	鹿屋島市	123456	(有)S環境	鹿屋島市	123456	Z04破砕	あり	なし
感染性産業廃棄物	0401感染性廃棄物	0.3	H総合病院	870医療業	鹿屋市	鹿屋市	S物流(株)	鹿屋市	654321	666	熊本県	〇〇商会	099-123-45678	〇〇	鹿屋島市	熊本市	宮崎県	888	(株)S社	宮崎県	666	Z01焼却	なし	あり

鹿屋島県知事 殿

年度 産業廃棄物処理実績報告書 (特別管理産業廃棄物を除く)

一収集運搬業者用一

枚中の 枚目

報告日 年 月 日

許可番号

住所

フリガナ

法人名

フリガナ

代表者氏名

電話番号

担当者名

FAX番号

メールアドレス

※区間の産業廃棄物の処理実績について、次のとおり報告します。

※区間運搬業者A、Bは、処分業者までの運搬を区間委託で行った業者のみ記入

産業廃棄物の種類	排出元	区間運搬業者A	区間運搬業者B	処分業者
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

コード表①

コード表②

コード表③

コード表④

コード表⑤

注1 発生場所種及び処分業者情報の所在地欄には、県内の場合は市町村名を、県外の場合は都道府県名を入力すること。

注2 許可番号欄には、許可番号の下6桁を入力すること。(「1000888」などの場合は、「888」で構わない。)

中間処理(受入)実績テーブル入力例

※ 報告1件につき、1行を入力し、行回土のセルの結合は絶対に避けないこと。

※ 前年度の受託量と照合を行い、数値に著しい差違が見られる種類については、数値の入力間違いないか確認を行い、修正した数値については赤色で入力する。

産業廃棄物情報		排出元情報			収集運搬業者(A)			報告者情報			残さ物情報			収集運搬業者(B)			処分業者情報		県外搬出搬入			
種類(大目)	コード・種類(細目)	発注量(トン)	排出事業者名	コード・業種	発生場所	収集運搬業者名	所在地	業者コード	業種	業種コード	業種	業種コード	所在地	業者コード	業種	業種コード	所在地	処理方法	処理方法	県外持ち出し	県外持ち出し	
廃プラスチック類	0699 塩化ビニール	0.2	(株)H電機	300 電気機械器具	露島市	(株)S運輸	鹿児島市	654321	鹿児島市	123456	(株)T社	鹿児島市	201 焼却	燃えから	0.05	開池産業	指宿市	123456	エコパーク かこしま	302 管理型	あり	なし
廃アルカリ	0701 廃アルカリ	0.1	H写真館	700 サビス業	鹿児島市	(株)S運輸	鹿児島市	654321	鹿児島市	666	(株)T社	鹿児島県	206 中和							なし	あり	

  

報告日	年	月	日
計			
枚中の			
枚目			

  

報告者	住所	電話番号	代表者氏名	電話番号	担当者名
フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ
法人名	法人名	法人名	法人名	法人名	法人名
FAX番号	FAX番号	FAX番号	FAX番号	FAX番号	FAX番号
メールアドレス	メールアドレス	メールアドレス	メールアドレス	メールアドレス	メールアドレス

  

年度	産業廃棄物処理実績報告書
年度	中間処理業者用

  

処理施設の概要	通し番号
施設の種類	
施設の所在地	
処理方法コード	
許可品目	
処理能力	

  

産業廃棄物	排出元	収集運搬業者	中間処理	※残さ物ありの場合	収集運搬業者	処分先
産業廃棄物の種類	排出事業者名	発生場所	排出事業者名	発生場所	収集運搬業者名	所在地
受託量(トン)	受託量(トン)	受託量(トン)	受託量(トン)	受託量(トン)	受託量(トン)	受託量(トン)
コード表①	コード表②	コード表③	コード表④	コード表⑤	コード表⑥	コード表⑦

※中間処理後、残さ物がある場合は、残さ物の種類、委託量、処分先等を記入し、残さ物がない場合は「残さ物なし」欄に「○」を記入してください。

注1 発生場所欄には、県内の場合は市町村名を、県外の場合は都道府県名を入力すること。

注2 法人番号欄には、許可番号の下6桁を入力すること。(「000666」などの場合は、「666」で構わない。)

## 中間処理(種類毎処理状況)実績テーブル入力例

※ 報告1件につき、1行を入力し、行同士のセルの結合は絶対に行わないこと。

※ 前年度の受託量と照合を行い、数値に著しい差が見られる種類については、数値の入力間違いがないか確認を行い、修正した数値については朱色で入力する。

産業廃棄物情報		中間処理情報			処分情報		
種類	排出元	報告者名	中間処理名	中間処理量(トン)	処理後残さ量(トン)	処分方法	処分先
がれき類	宮崎県	(有)S環境	破碎	50	50	再生	県内
廃アルカリ(特管)	県内	(株)T社	中和	0.1	0.01	再生	大分県

計  枚中の  枚目

年度産業廃棄物処理実績報告書  
- 中間処理業者(種類毎処理状況)用 -

鹿児島県知事 殿

報 告 日	年 月 日	
報告者	許可番号	
	住 所	
	フリカカタ 法 人 名	
	フリカカタ 代表者氏名	印
	電 話 番 号	
	F A X	
	メールアドレス	

年度の種類の毎の処理状況について、次のとおり報告します。

産業廃棄物の種類	排出元	中間処理の種類	中間処理量	処理後残さ量	処分方法	処分先
			トン	トン		
			トン	トン		







# 入 札 書

一金

入札事項

件名

令和8年度産業廃棄物処理実績報告書等  
入力統計業務委託

上記のとおり入札します。

令和 年 月 日

契約担当者

鹿児島県知事 塩田 康一 殿

住所

氏名

印

(代理人住所・氏名)

印

注 入札金額は、見積もった契約金額の 110分の100 に相当する金額を記載する  
ものとする。

# 委 任 状

令和 年 月 日

鹿児島県知事 塩田康一 殿

住 所  
会 社 名  
代表者氏名

印

令和8年度産業廃棄物処理実績報告書等入力統計業務委託に係る入札及び見積りの件について、下記の者を代理人と定め委任します。

記

住 所

氏 名

印

過去2か年の間における国等との契約に係る履行証明書

令和 年 月 日

様

申請者

商号又は名称

代表者職・氏名

印

鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課が行う「令和8年度産業廃棄物処理実績報告書等入力統計業務委託」に係る入札に必要であるため、下記の契約について当社が誠実に履行したことを証明願います。

記

契約名： \_\_\_\_\_  
契約金額：金 \_\_\_\_\_ 円（うち消費税相当額 \_\_\_\_\_ 円）  
契約日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
履行期限： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
履行場所：

様

上記の契約について、貴社が誠実に履行したことを証明する。

令和 年 月 日

証明者

住所

担当部署及び職名

担当者氏名印

印

## 過去2か年の間における国等との契約に係る履行証明書の作成について

- 1 この証明書は、過去2か年の間に国（独立行政法人を含む。）又は地方公共団体とその種類及び規模を概ね同じくする契約を2回以上にわたって契約し、かつ、これらを全て誠実に履行したことを証明するものです。
- 2 契約の相手方は、国（公団及び独立行政法人を含む。）又は地方公共団体のものではなくてはなりません。
- 3 証明書は必ず異なる契約のもの（令和6年8月19日（月）以降に契約を行っており、すでに履行が完了しているものに限る。）各1通ずつ、計2通以上作成して提出してください。
- 4 証明書には、必ず契約相手方の記名、押印したものを提出してください
- 5 証明書の提出期限は、令和8年8月14日（金）午後3時までとします。  
直接持参するか、郵送により必ず提出期限までに提出してください。  
なお、不備が認められたときは、受付をしない（郵送による場合は返送します。）場合がありますので、余裕をもって提出してください。

## 入札に係る注意事項

### 1 代理人

代理人による入札の場合は代表取締役からの委任状が必要です。委任状の代理人の印鑑と入札書の印鑑は同じ印を押印ください。（同じ印鑑を御持参ください。）

※ 委任者が代表取締役以外の場合、委任者が入札及び契約締結等に関する権限を有する旨を証明する（代表取締役からの）委任状も提出してください。

### 2 入札保証金

入札保証金を持って来られる方は、令和8年8月14日（金）午後3時までに、下記担当まで御連絡ください。

なお、代理人が入札保証金を持って来られる場合は代表取締役からの委任状が必要です。

また、次の①又は②のいずれかに該当するときは、入札保証金の納付が免除されます。

① 入札に参加しようとする者が、入札保証金額以上の金額につき、保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、当該入札保証保険契約に係る保険証券を提出したとき。

② 入札に参加しようとする者が、過去2か年の間に国（独立行政法人を含む。）又は地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をおおむね同じくする事項に係る契約を2回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行したことを証する書面を提出したとき（その者が落札した場合において、契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるときに限る。）。

※ 入札保証金は、見積もる契約金額の5/100以上でお願いします。

入札書の額に110/100 (=1.1) を掛けた額が見積もる契約金額です。

### 3 入札

入札は、令和8年8月19日（水）午前9時30分から、鹿児島県庁13階会議室（13-環-1：P25の図参照）で執行します。

<担当>

鹿児島県廃棄物・リサイクル対策課

監視指導班 御領原

（電話）099-286-2596（直通）

（FAX）099-286-5545

# 13F

入札会場



# 委 任 状

令和 年 月 日

鹿児島県知事 殿

住 所

会 社 名

代表者氏名

印

令和8年度産業廃棄物処理実績報告書等入力統計業務委託に係る入札保証金の件について、下記の者を代理人と定め委任します。

記

住 所

氏 名

印